

2025.12

**川崎市史市制100周年記念版
令和7年度アンケート集計結果報告書（2）**

目次

- 1.実施概要
- 2.パネルアンケートの集計結果
- 3.Webアンケートの集計結果
4. Webアンケートの個別回答の集計結果

「本書の広報アイデア」の分析

パネルアンケート

Webアンケート

WebアンケートのQ6（「川崎の歴史の本」を市民に広く知つてもらうために、あなたが考へる良いアイデアを教えてください）に対する1,891件の回答を、次のカテゴリに分けて整理しました。

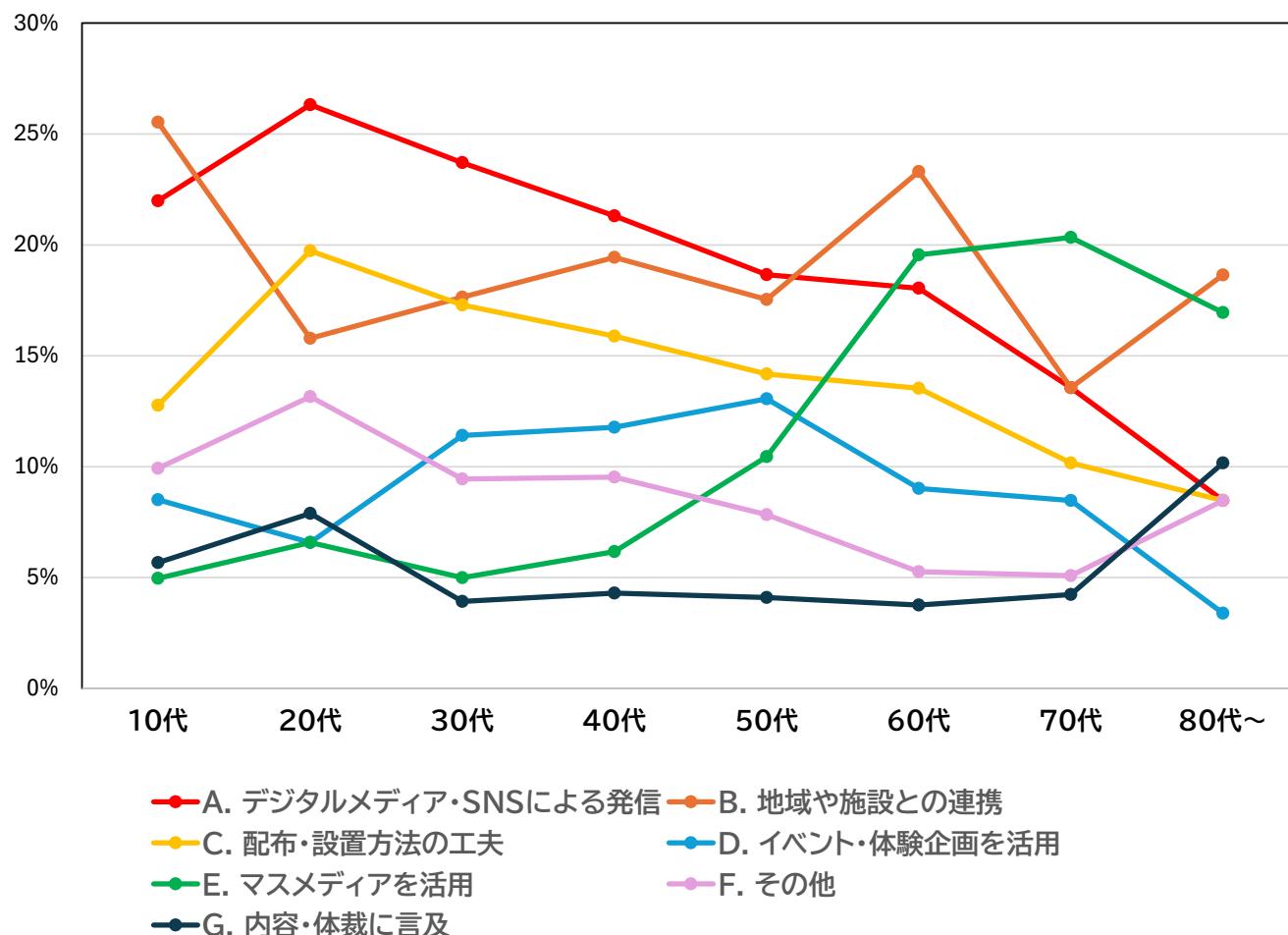
分類カテゴリ	回答件数	割合
A. デジタルメディア・SNSによる発信（SNS, Web, YouTube, 電子書籍など）	393	20.8%
B. 地域や施設との連携（学校、図書館、病院、商業施設、回覧板の活用など）	356	18.8%
C. 配布・設置方法の工夫（チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など）	288	15.2%
D. イベント・体験企画を活用（祭り、イベント、謎解き、コラボレーション、講座など）	203	10.7%
E. マスメディアを活用（市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど）	161	8.5%
F. その他（著名人によるPR、特典、その他販促アイデアなど）	167	8.8%
G. 内容・体裁に言及（マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど）	86	4.6%
記載なし・不明（特になし、意図不明、空白など）	237	12.5%
	1,891件	100.0%

「本書の広報アイデア」の分析 [年齢別の比較]

パネルアンケート

Webアンケート

1,891件の回答を、年齢別に整理しました。



全1,891件の回答を年齢別に分析した結果、10代～50代の市民ではマスメディアよりもSNSなどデジタルメディアの活用を思い浮かべる人が多いことがわかりました。イベント活用を思い浮かべる人は30～50代で多く、地域や施設との連携を思い浮かべる人はどの年齢層にも広く存在していました。

「本書の広報アイデア」の総括

パネルアンケート

Webアンケート

全1,891件の回答を分析した結果、『川崎の歴史の本』を広く市民に知つてもらうための戦略としては、おもに次の3つの手法が考えられると分かりました。

1.デジタルメディア・SNSによる発信（21.1%）：

YouTube（ショート動画）やInstagramといったSNSを活用し、ターゲット層（特に若年層）に合わせた手軽で視覚的なコンテンツを配信することが最も期待されています。

2.地域や施設との連携（18.7%）：

学校（授業での活用、図書館設置）、商業施設、コンビニ、病院の待合室、区役所など、市民の生活導線上にある施設に設置・配布し、興味を持った人が気軽に手に取れる機会を増やすことが重要視されています。

3.配布・設置の工夫（15.4%）：

駅、バスなどの交通機関や、ポスト投函、無料配布といった物理的な手法も、デジタル情報に触れない層へ届けるための手段として強く要望されています。

以上の3案を総合的に読み取ると、「デジタルで認知を広げつつ、身近な場所でも確実に手に取れるようにする」という方向性が見いだせます。

「本書の広報アイデア」の個別回答①

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政により、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

SNS	182
Instagram	54
インターネット	41
Youtube	26
(市の)ホームページ	17
ウェブ広告	15
インフルエンサー	13
電子書籍	8
アプリ	6
X	5
スマホ	5
LINE	4
TikTok	4
メール	4
その他	9

回答を一部抜粋：

- ・SNSだともっと若い世代に知ってもらえると思う
- ・SNSを使って若い子から発信する
- ・川崎市のホームページで宣伝する
- ・動画配信アプリの活用
- ・インスタが良いと思う
- ・ネットに情報をあげる
- ・あまり皆が知らない川崎の歴史をYouTuberに広めてもらい、それが実はこの本に書かれていると紹介してもらう
- ・飲食や観光系インフルエンサーとコラボさせる
- ・ネット広告で宣伝するといいと思う
- ・デジタルサルネージ（で宣伝）
- ・川崎のオープンチャットで宣伝
- ・インターネット広告などで宣伝すると若い世代にも伝わりやすいと思う

「本書の広報アイデア」の個別回答②

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

学校	128
図書館	57
市役所・区役所	24
幼稚園・保育所	21
コンビニ・スーパー	19
町内会	17
大規模商業施設	15
飲食店	14
公共施設	14
病院	10
待合室	9
こども関連施設	7
公民館	4
その他	17

回答を一部抜粋：

- ・飲食店に置いて頂けると読みやすい
- ・お店の待ち合いなど、気軽に手に取れる場所にあるといい
- ・学校で読めるようにしてほしい
- ・学校に見本を設置してみる
- ・学校でちらしを配る
- ・学校で授業に取り入れる
- ・民家園などの歴史施設など興味がある人の目に触れる場所（に置く）
- ・スーパーや郵便局に見本があると良い
- ・区役所に置くのが良い
- ・色々な店舗に置いてもらうと目にできる
- ・ラゾーナなどに置けば手に取りやすい
- ・図書館の入口に置く
- ・病院の待合室で宣伝するといい
- ・町内会の掲示板を利用

「本書の広報アイデア」の個別回答③

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

交通系広告(電車、駅)	79
掲示物(ポスター、POP)	41
繁華街・駅前で宣伝	30
無料配布	28
書籍見本を置く	27
書店での宣伝と販売	22
チラシ	17
郵送・ポスティング	16
簡易版・試し読み	14
企画展示	3
その他	11

回答を一部抜粋：

- ・導入部分をミニ冊子にしてイベントで配布
- ・展示を行い、歴史の本の紹介も行う
- ・色々な所にポスター等で宣伝すると良い
- ・公園の掲示板などにそこの良さを掲示する
- ・南武線や東海道線の電子広告で表示する
- ・駅のエスカレーターに乗る時等、暇なので目に入りやすい
- ・本屋さんの入口で置いてほしい
- ・役所の配るティッシュで宣伝すると良いと思う
- ・ごみ収集車の音楽の合間に、宣伝を流す
- ・駅に歴史的な建造物の模型を建てる
- ・信号の電柱に、歴史ミニ情報を掲示
- ・折り込みチラシをポスティングする
- ・欲しい人には無料で配布する
- ・数百冊無料配布の上、感想を書いてもらうと良い
- ・お試し版を全家庭のポストに入れる

「本書の広報アイデア」の個別回答④

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

イベントに出展	153
サッカー・フロンターレ	24
なぞとき	6
読み聞かせ・朗読会	6
講座・勉強会	3
その他	11

回答を一部抜粋：

- ・川崎の歴史についてのイベントを作る
- ・いろんな所でイベントを実施するといい
- ・川崎市のみなとまつりで宣伝したら集客力がある
- ・区民祭などで広めるのが1番興味を持ちやすい
- ・フロンターレなどのスポーツチームとコラボする
- ・フロンターレ戦の画面で宣伝する
- ・歴史の話を劇で見せる
- ・クイズ形式にして、知って貰いながら深く知って貰う
- ・定期的にクイズラリー
- ・街歩き謎解きイベント
- ・イベントでのポイントを絞った読み聞かせ

「本書の広報アイデア」の個別回答⑤

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

市政だより	48
市からの広報	30
テレビ	30
新聞	23
CM	10
タウンニュース	7
区報	4
雑誌	3
ラジオ	2
その他	4

回答を一部抜粋：

- ・市政だよりが一番
- ・毎月の市政ニュースに紹介を載せてほしい
- ・広報などポストに入っていたらよく見る
- ・区民新聞で内容をピックアップして掲載する
- ・CMで宣伝して本を読んでいる人が勧めていると
読んでみたくなる
- ・川崎市出身の有名人を起用したコマーシャル
- ・新聞に宣伝記事を載せる
- ・タウンニュースにのせる
- ・ラブ川崎（TVKの番組）で宣伝するとよい
- ・テレビの川崎特集で取り上げてもらう

「本書の広報アイデア」の個別回答⑥

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

広告・宣伝	46
特典をつける	46
著名人を登用	44
キャラクター	6
コラボレーション企画	6
クチコミ	4
その他	15

回答を一部抜粋：

- ・広告をもっとたくさん（宣伝）したほうがいい
- ・有名なキャラクターと一緒に宣伝したら良い
- ・川崎市に本社がある企業に協力してもらう
- ・ガチャガチャ（を企画する）
- ・市の有名人に宣伝してもらう
- ・川崎市民まつりで川崎育ちの芸能人とかに宣伝してほしい
- ・（アイドルの） MARUKADOに宣伝してもらう
- ・買ったらポストカードがついてくるとよい
- ・街で使える100円クーポン付きなどがよい
- ・川崎市の施設の割引券がついてるといい
- ・有名なキャラやゲームやVTuberとのコラボの特典がついてくるとよい
- ・東海道五十三次カードみたいなカード付き
- ・川崎市の特産品を特典に付ける
- ・子育て特典があるといい

「本書の広報アイデア」の個別回答⑦

パネルアンケート

Webアンケート

分類カテゴリ
A. デジタルメディア・SNSによる発信 (SNS, Web, YouTube, 電子書籍など)
B. 地域や施設との連携 (学校、図書館、病院、商業施設、回覧板など)
C. 配布・設置の工夫 (チラシ、ポスター、駅、公共施設へ設置、無料配布など)
D. イベント・体験企画を活用 (祭り、イベント、謎解き、コラボ、授業など)
E. マスメディアを活用 (市政だより、広報誌、新聞、テレビ、ラジオなど)
F. その他 (有名人PR、特典、その他販促アイデアなど)
G. 内容・体裁に言及 (マンガ、イラスト、クイズ、表紙デザインなど)
記載なし・不明 (特になし、意図不明、空白など)

掲載内容の工夫	20
マンガ・コミックス	11
動画作成	6
易しい筆致	5
子どもも読める	5
表紙に工夫	5
クイズ形式	4
イラスト	3
絵本	3
歌をつくる	2
紙芝居	2
その他	20

回答を一部抜粋：

- ・マンガだと手に取りやすい
- ・漫画や絵本で子どもに伝える
- ・アニメのようなものを作って、子どもでもわかりやすく
- ・大人、子どもともに一目で気を引くような表紙
- ・迷路や謎解きなどが入っていると楽しめる
- ・今と昔の場所を比較して間違い探しみたいにする
- ・可愛い絵があるととっつきやすく読みやすい
- ・身近に手の取りやすいサイズ感のものだと良い
- ・読むのは大変なので、写真、絵などが多いもの(が良い)
- ・子どもと一緒に楽しめるイベントや施設情報がのつてると、興味がわく
- ・歴史が知れる歌を作るのも良いのでは
- ・近年の文化と昔の文化のつながりや経緯が知れると良い

令和7年度アンケートの総括

パネルアンケートで2,017件、Webアンケートで1,891件の意見を得ることができました。

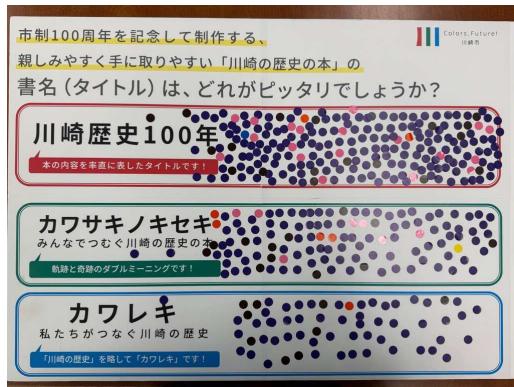
- ① 「川崎の歴史の本」の書名として、「川崎歴史100年」が過半数の票を獲得しました。
- ② 市民の「川崎の歴史への興味・関心」は、おおむね高い傾向にありました。
- ③ 「書籍とのタッチポイント（接点）」としては、
「書店や図書館・図書室」「役所窓口、待合スペース」「イベント会場」を
イメージする市民が多いことが分かりました。
- ④ 「効果的な広報手段」としては、若年層～中年層はSNS等のデジタルメディア、高年層は
マスメディアを思い浮かべることが分かりました。その一方で、身近な公共施設や商業施設
等の生活に身近な場所で手に取れることを重視していることも分かりました。

以上を、今後の書籍広報に取り入れてまいります。

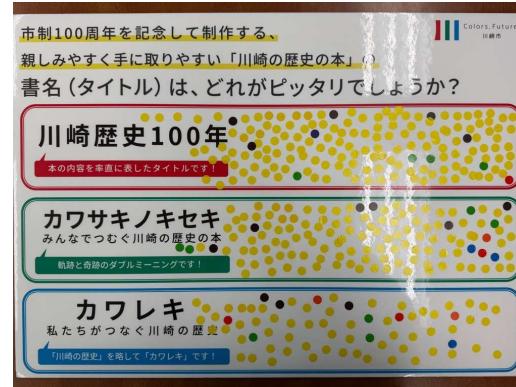
付録：記録写真①



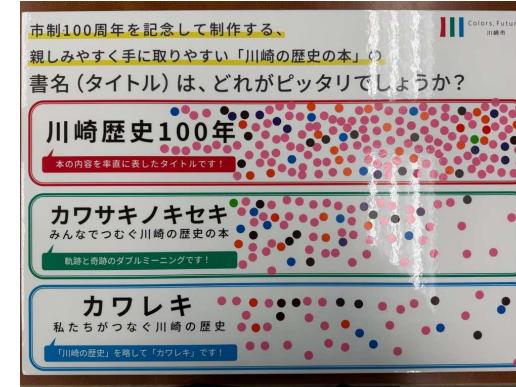
付録：記録写真②



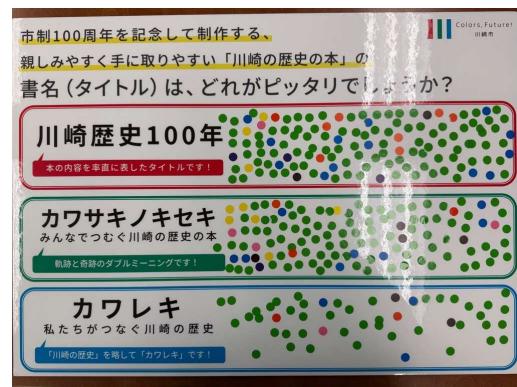
10月12日 あさお区民まつり



10月18日 幸区民祭



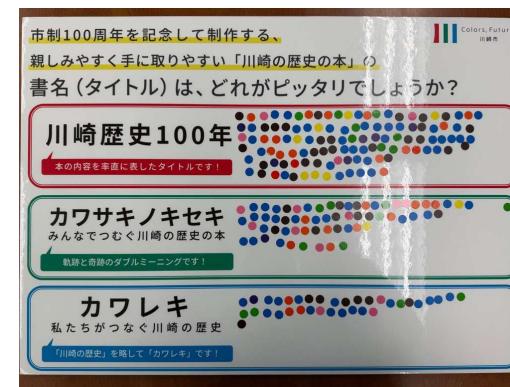
10月18日 多摩区民祭



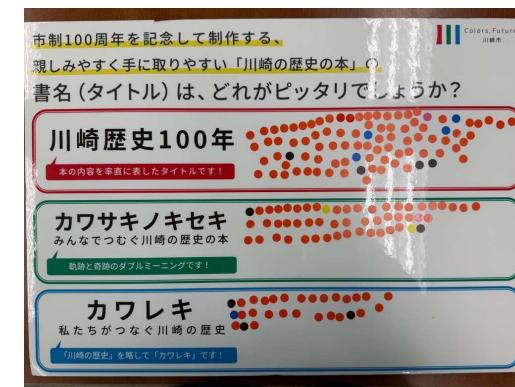
10月19日 なかはら“ゆめ”区民祭



11月2日 みんなの川崎祭



11月8日 キラリフェス



11月16日 宮前区民祭